



# STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2010 推進ニュース

## — 介護ウェーブの “Big Wave” をおこそう! —

**方針「今後の介護ウェーブの取り組みについて」を具体化し介護改善要求の声を国会に届けよう!**

**「介護ウェーブ京橋駅前宣伝」107名が参加 署名331筆!**  
若い職員が介護などの改善・拡充を求める宣伝行動の様子を見て感心と激励(大阪)



今年も8月4日(水)に、大阪民医連『介護ウェーブ京橋駅前宣伝行動』がおこなわれました。18:00～19:00の夕方1時間の宣伝行動でしたが、真夏の暑さの残る厳しい中、参加者みんな汗だくになりながら、10法人から107名の介護職員を中心とする参加者がJR京橋駅前アーケード下に結集し宣伝行動をおこないました。大阪民医連では恒例の「介護ウェーブ宣伝行動」となっており、今年度も107名の参加者となり大成功を収めました。若手職員が中心にメガホンを持って、現在の介護保険制度の矛盾や問題

点など制度そのものの現状、各介護事業所で働く職員がおかれている困難な状況を訴え、介護改善のための署名の協力をお願いしました。道行く人たちが足を止めて介護署名に協力いただき、331筆の署名を集めることができました。介護ウェーブ宣伝行動をおこなっている中で、署名にご協力いただいた方から後日、大阪民医連へ激励のご連絡をいただきました。その方は奥さんが若年性認知症と診断されて、介護と仕事の両立をされている“認知症の人と家族の会”の男性介護者の方で、「若い多くの職員がこのような介護・医療・社会保障の改善・拡充を求める宣伝行動の様子を見て感心しました」と激励をいただきました。

**「良い経験ができ勉強になりました」大阪民医連他事業所交換研修が無事に終了!**

6月から7月の期間に、大阪民医連で初めての取り組みとして他事業所交換研修がおこなわれました。参加法人、研修受入法人を合わせ、17法人・46事業所で取り組んで頂きました。参加者は139名で、研修に参加された方々から「良い経験ができ勉強になりました」などの感想が多く寄せられました。2010年10月27日(水)に、報告会をおこないますのでご参加ください!!

(大阪民医連 介護福祉ニュース Vol.3 2010年8月11日より)

**介護への思いを共有する中で綱領・方針を学び、その実践者へ(社会福祉法人すこやか福祉会)**

すこやか福祉会では、特養の職場代表者会議と訪問介護事業部所長会議の中で総会方針DVD学習に取り組みました。他の事業部でも会議の時間を割いてDVD学習を計画しています。取り組んだところでは、「介護」の文言を取り入れた「新綱領」への期待、全国の優れた実践や民医連介護・福祉の理念「3つの視点」への共感などの感想が聞かれましたが、介護職全体では綱領や総会方針が自らの活動指針として定着していないのが実態です。2000年の介護保険創設以降、矛盾の多い制度の中で、東都協議会の介護職員は現在700人を数えるに至りました。具体的な事例や介護への思いを共有するなかで、まだキックオフの段階ですが、活動指針としての綱領や総会方針を学び、その実践者になることを目標に取り組みます。

(東京民医連 未来へのたすき No.7 2010年8月11日より)

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp